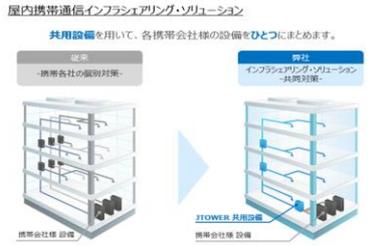


○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等  
 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙3の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください

技術の概要・実績等	技術の分野
<p>① 携帯電話基地局誘致サービス                      各携帯事業者様の基地局を公共施設(建物や土地)に誘致することを可能としております。                      地方自治体様に、建物の屋上の情報や未利用地等の遊休地の情報を弊社にご提供いただき、弊社が開発した地図ベースのシステム「SITE LOCATOR」に情報を掲載します。</p>  <p>各携帯事業者様が情報を閲覧し、基地局の設置希望があった場合は、申し込みがあります。これにより、建物の屋上や未利用地等の遊休地に、基地局が設置される機会を拡大します。                      ※一部の地方住宅供給公社様の建物の情報を掲載済み(2019年1月25日時点)</p> <p>② 屋内携帯通信インフラシェアリング・ソリューション                      公共施設、商業施設、オフィスビル、医療機関、文教施設等のあらゆる大規模な建物内の携帯電波環境整備(不感知対策)において、これまで各携帯事業者様が個別に設置していたアンテナ、配線、中継装置等を、共用設備を用いてひとつにまとめます。                      建物内の工事を一度で済ませ、効率的な設備構築を行うことにより、工事にかかる費用や作業工程を大幅に削減することができます。                      ※日本全国の大型施設75物件に導入済み(2019年1月25日時点)。</p>  <p>③ 屋外通信タワーシェアリング                      携帯業界における2019年以降の5G導入や新規事業者の参入、IoT事業者様のサービス拡大を控え、今後、急増が見込まれる基地局設置需要に対し、これまで各通信事業者様が個別に建設していた屋外通信用タワー(鉄塔、コンクリート柱、ポール等の工作物)を弊社が建設、運営します。                      複数の事業者様の通信設備を弊社屋外通信用タワーへ設置、集約することで、設備共用を実現させ、各携帯事業者様やIoT事業者様の効率的なインフラ構築に資するプラットフォームを整備します。</p>	<p>(1)通信ネットワーク技術とセンシング技術</p>

(2)(1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ  
 ※課題については、別紙3の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください

解決する課題のイメージ	課題の分類
<p>①～③の弊社技術を活用することで、次世代移動通信「5G」の情報通信インフラの導入促進、整備にかかる設備投資や運用管理費の削減を実現し、「Society5.0」を推進させることが可能と見られます。</p> <p>弊社技術は、経済合理的かつ効率的にインフラ整備が可能のため、様々な地域課題への対応や応用が可能です。</p> <p>■解決する課題のイメージ(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地や人口密集エリアにおける携帯電話端末への大容量高速通信サービス基盤の整備</li> <li>※課題分野: (オ)観光・地域活性化</li> <li>・自動運転車両の制御やデータ収集に関する無線通信網の整備</li> <li>※課題分野: (ア)交通・モビリティ (コ)物流</li> <li>・郊外や過疎化地域への遠隔医療サービスの実施や食料品、生活必需品の配送に関連する無線通信基盤の整備</li> <li>※課題分野: (カ)健康・医療</li> <li>・各地域の高齢者や児童等の見守りサービス提供に関する無線通信基盤の整備</li> <li>※課題分野: (カ)健康・医療 (ケ)セキュリティ</li> <li>・設備共用による消費電力の削減とCO2排出量の削減</li> <li>※課題分野: (イ)エネルギー (ク)環境</li> </ul>	<p>(ア)交通・モビリティ                  (イ)エネルギー                  (オ)観光・地域活性化                  (カ)健康・医療                  (ク)環境                  (ケ)セキュリティ                  (コ)物流</p>

(3)その他

・弊社屋内携帯通信インフラシェアリング・ソリューションは、日本全国の大型施設に導入の実績があります。



イオンモールいわき小名浜 (2018年5月導入)



GINZA SIX (2017年1月導入)



日比谷パークフロント (2017年2月導入)



前橋赤十字病院 (2018年5月導入)

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
RTP事業本部RTP事業部 RTP事業グループ	内埜	03-6455-4825	<a href="mailto:yuko.uchino@jtower.co.jp">yuko.uchino@jtower.co.jp</a>